

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成26年9月9日提出
【ファンド名】	インド・インフラ関連株式オープン
【発行者名】	岡三アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 金井 政則
【本店の所在の場所】	東京都中央区八重洲二丁目8番1号
【事務連絡者氏名】	田中 利幸
【連絡場所】	東京都中央区八重洲二丁目8番1号
【電話番号】	03-3516-1432
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【提出理由】

「インド・インフラ関連株式オープン」につき、信託の終了（繰上償還）にかかる手続きを開始することを決定しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第2項第14号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

イ 信託終了（繰上償還）の年月日

平成26年11月7日（予定）

※法令および投資信託約款の規定に基づく繰上償還手続きにおいて、書面決議により可決されることを条件として繰上償還するものとします。

ロ 信託終了（繰上償還）にかかる決定に至った理由

ファンドにつきましては、外国投資信託「DWS インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・マスター・ファンド」を通じて、インドのインフラ関連株式に投資を行っております。今般、当該外国投資信託の運用会社であるドイチェ・アセット&ウェルス・マネジメント・インベストメントGmbHより、資産規模縮小に伴う運用の効率性の低下から、当該外国投資信託の繰上償還の申し入れがありました。

ファンドを存続させるため様々な方法を模索、検討いたしましたが、ファンドの運用の基本方針に則った運用を継続することが困難になったため、投資信託契約を解約し受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返しすることが最善と判断し、投資信託約款の規定にしたがい、繰上償還の手続きを開始することを決定しました。

ハ 信託終了（繰上償還）にかかる情報の受益者への提供または公衆縦覧

書面決議を行うため、平成26年9月10日現在のファンドの知れている受益者に対して、繰上償還にかかる情報を記載した書面を交付します。